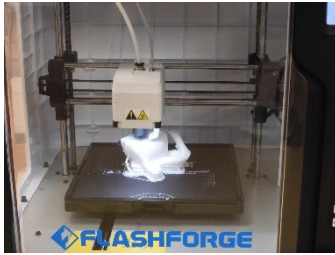


## モンゴルの高専生と国際技術交流！ in さくらサイエンスプログラム

3月1日(火)～3月9日(水)の間に、モンゴル工業技術大学附属高専、新モンゴル高専、モンゴル科学技術大学附属高専とオンラインで2件の国際的な技術交流を行いました。1件目は、情報電子工学科 原田徳彦教授、教育研究支援センター 藤本竜也技術職員による「科学教材を用いた COIL 型プロジェクトの構築」で、モンティホール問題とパーティクルフィルタの状態推定法について学習した後、ライトレースカーをプログラミングして実際に動かす実験を行いました。かなり難しい内容でしたが、わかりやすい講義で、モンゴルの学生たちは大変興味を持って取り組んでいました。



2件目は、土木建築工学科 江本晃美准教授による

「Be an inclusive designer by 3D printer!」プロジェクトで、3Dモデリングを学習した後、モンゴルの高専学生と徳山高専生と一緒に周南総合支援学校の生徒さん向けの支援機器をデザインし、最終的に3Dプリンタで製作したものをプレゼンテーション提案しました。日蒙の学生が合同でデザイン開発を行う中で、交流を深め、人に役立つ技術を高めました。

